

南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金事業評価書

事業実施団体名	畑郷環境組合		
設定課題	不法投棄防止活動		
事業名	地元畑郷を美しくしよう会		
事業の概要	ゴミのない地区にして、他所から来た人にとっても気持ちの良い村を目指すため、毎月第2日曜日に林道のパトロールを実施。 特に不法投棄の多いポイントには啓発看板を掲出するなど「捨てさせない」環境づくりに取り組むとともに、体力づくりの散歩や、道づくりの際にゴミを拾ってもらえるように、住民一人一人の意識向上を図った。		
事業費総額	94,636 円	うち交付金額	94,636 円
事業の申請回数	1回目 ・ 2回目 ・ 3回目		

協働担当課（市民環境課）

項 目	評 価
提案された内容が実施できたか	<input checked="" type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> できていない
課題に対してどのような効果があったか	地域に不法投棄されたゴミが減少し、住民の環境美化意識の向上につながった。 また、ゴミ拾い活動をきっかけに、世代を越えた地域住民の交流が進んだ。
事業を進めるうえでの課題	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有（不法投棄をさせないための啓発活動を組織する体制づくりが必要）
協働担当課への情報提供は積極的か	<input type="checkbox"/> 積極的 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 消極的

特記事項

--

南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金事業評価書

事業実施団体名	子育てを楽しくする会@美山		
設定課題	食の安心・安全活動		
事業名	休耕地を利用して親子で畑づくり		
事業の概要	後継者不足や高齢化の進行により維持が困難になり、全国的に休耕状態の農地が拡大している中、子育て世代の移住者を中心に親子で参加してもらい、農業を本格的に行う人を増やすとともに、子どもたちに野菜作りに関わってもらって好き嫌いを減らし、野菜の消費量を増やすため、休耕地を利用して畑づくりについて学ぶイベントを実施。		
事業費総額	128,994円	うち交付金額	116,494円
事業の申請回数	1回目 ・ 2回目 ・ 3回目		

協働担当課（農政課）

項 目	評 価
提案された内容が実施できたか	<input type="checkbox"/> できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> できていない
課題に対してどのような効果があったか	畑や野菜づくりをきっかけとした新たなコミュニティが形成され、農業に興味を持つ移住者と地域の農業者との間に繋がりが生まれた。
事業を進めるうえでの課題	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有（天候や獣害などで予定していた事業が行えなくなることを想定して、いくつか代替案を考えておく必要がある）
協働担当課への情報提供は積極的か	<input type="checkbox"/> 積極的 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 消極的

特記事項

--

南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金事業評価書

事業実施団体名	平屋地区地域福祉推進協議会		
設定課題	高齢者への介護予防の取り組み		
事業名	元気はつらつ体操普及事業		
事業の概要	寝たきりや認知症予防のためには適切な運動が効果的であるため、健康運動指導士の指導を受け、高齢者の体力に合わせた運動強度で、高齢者が飽きずに音楽に合わせて身体を動かせる体操プログラムを作成し、その体操を普及させるためのリーダー育成を実施。		
事業費総額	208,952 円	うち交付金額	200,000 円
事業の申請回数	1回目 ・ 2回目 ・ 3回目		

協働担当課（高齢福祉課）

項 目	評 価
提案された内容が実施できたか	<input checked="" type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> できていない
課題に対してどのような効果があったか	講習会を通じて健康づくりへの意識が高まり参加者同士の交流や対話が増えたほか、その中から自主的に体操サークルが結成されるなど、高齢者が生涯現役で過ごせる地域づくりにつながった。
事業を進めるうえでの課題	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有（多様な事業を実施するためには、活動に対する協力者やスタッフの幅を広げることが必要。）
協働担当課への情報提供は積極的か	<input type="checkbox"/> 積極的 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 消極的

特記事項

--

南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金事業評価書

事業実施団体名	里山暮らし研究所		
設定課題	高齢化地域の活性化		
事業名	ヨガ教室開催による地域の活性化		
事業の概要	全身の不調の原因となる体の歪みを、自分自身で元に戻す術を学び実践することで、健康な生活を送る人を増やし、地域を活性化させるため、6月から月2～3回のペースで、高齢者の体力に合わせたヨガ教室を実施。		
事業費総額	160,322円	うち交付金額	130,322円
事業の申請回数	1回目 ・ 2回目 ・ 3回目		

協働担当課（地域振興課）

項 目	評 価
提案された内容が実施できたか	<input type="checkbox"/> できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> できていない
課題に対してどのような効果があったか	対象地域の多くの高齢者がヨガ教室に参加し、健康づくりについて学ぶことで、健康促進につながったほか、高齢者同士の交流も行われ、居場所としても機能した。
事業を進めるうえでの課題	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有（参加者数を増やす、活動範囲を広げるなど更に事業を拡充させていくには、団体構成員の増員が不可欠。）
協働担当課への情報提供は積極的か	<input type="checkbox"/> 積極的 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 消極的

特記事項

--

南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金事業評価書

事業実施団体名	まちなかを再発見する会		
設定課題	まちなか再発見プロジェクト		
事業名	中心市街地のにぎわい創出		
事業の概要	<p>少子高齢化や大型店舗の郊外進出などにより閑散としてきている商店街界隈の活性化のため、南丹市に拠点を置く京都美術工芸大学などの学生とともに、本陣跡地にある古い町家を活用した継続的なまちなかとの交流が出来る取り組みを検討、企画し、夏と秋に本陣まつりを実施した。</p>		
事業費総額	229,095 円	うち交付金額	200,000 円
事業の申請回数	1回目 ・ 2回目 ・ 3回目		

協働担当課（商工観光課）

項 目	評 価
提案された内容が実施できたか	<input checked="" type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> できていない
課題に対してどのような効果があったか	<p>今年から新たに学生を巻き込んだ活動を展開することで、本陣の更なる認知度向上につながった。</p> <p>また、学生が空き家に移住し、定住促進拠点として本陣の町屋改修に取り組むなどの効果も出た。</p>
事業を進めるうえでの課題	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有（年に2回だけの取り組みでは地域の情報発信効果は薄く、継続的な情報発信の仕組みが必要である）
協働担当課への情報提供は積極的か	<input type="checkbox"/> 積極的 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 消極的

特記事項

--

南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金事業評価書

事業実施団体名	南丹けんこう美人		
設定課題	健康長寿をめざす取り組み		
事業名	筋肉と人と地域の活性化～未来への本物健康づくり～		
事業の概要	<p>歩く・立つ・座るなどの当たり前の動きが当たり前に出来る身体づくりと、悪くなる前に良い状態を維持するための一般向け運動教室を月2回実施。</p> <p>また、教室数を増やし、取り組みを南丹市全域へと広げるために、指導できる人を増やすための指導者育成のための教室も月1回開催した。</p>		
事業費総額	229,405円	うち交付金額	200,000円
事業の申請回数	1回目 ・ 2回目 ・ 3回目		

協働担当課（保健医療課）

項 目	評 価
提案された内容が実施できたか	<input checked="" type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> できていない
課題に対してどのような効果があったか	一般向け体操教室と合わせて初級指導者養成講座を開催し、美山・日吉から4名の指導者が誕生したことで、広域な事業展開が可能となった。
事業を進めるうえでの課題	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有（認定合格者の継続的な支援が必要）
協働担当課への情報提供は積極的か	<input type="checkbox"/> 積極的 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 消極的

特記事項

--

南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金事業評価書

事業実施団体名	京都ファーム日吉		
設定課題	高齢化地域の活性化		
事業名	地域住民の交流・団結・助け合おう会		
事業の概要	高齢化が進む地域だからこそ、お互いの体調変化に気づくような普段の人間関係が重要であり、地域住民や地域出身者が外に出て集まり、交流が出来る機会づくりとして、春まつり、夏まつり、プロの指導による健康づくり体操を実施した。		
事業費総額	178,442 円	うち交付金額	178,442 円
事業の申請回数	1回目 ・ 2回目 ・ 3回目		

協働担当課（地域振興課）

項 目	評 価
提案された内容が実施できたか	<input checked="" type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> できていない
課題に対してどのような効果があったか	健康づくり体操や盆踊りを実施することで、普段は家にこもりがちな高齢者や地域出身者などが顔を合わせ、住民がそれぞれ気をかけあえる人間関係が生まれた。
事業を進めるうえでの課題	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有（財源を交付金に頼っているため、交付金が切れた後どのように活動を継続していくのか、考える必要がある。）
協働担当課への情報提供は積極的か	<input type="checkbox"/> 積極的 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 消極的

特記事項

--

南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金事業評価書

事業実施団体名	C o c o C a n		
設定課題	食育推進		
事業名	なんたん創食レシピ集づくり		
事業の概要	<p>地球の反対側の食材が簡単に手に入る時代だが、健康面、環境面を考慮して、地元で採れた食材を使って料理する事との意味を参加者とともに話し合いながら実践するワークショップを開催。</p> <p>ワークショップで吟味した内容は、食に関わる地元の風景や歳時記、季節を感じるおすすめスポットなどとともにレシピ集としてまとめた。</p>		
事業費総額	210,000 円	うち交付金額	200,000 円
事業の申請回数	1回目 ・ 2回目 ・ 3回目		

協働担当課（農政課・保健医療課）

項 目	評 価
提案された内容が実施できたか	<input checked="" type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> できていない
課題に対してどのような効果があったか	<p>地域の資源を活かしたレシピについてのワークショップを開催し、そこで出た内容をまとめ、レシピ集として発行した。</p> <p>また、地元の食材について考えることでそれぞれの地域の良さを見直すきっかけとなった。</p>
事業を進めるうえでの課題	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有（より多くの方に参加してもらえよう、開催する曜日や時間を工夫する必要がある）
協働担当課への情報提供は積極的か	<input type="checkbox"/> 積極的 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 消極的

特記事項

--

南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金事業評価書

事業実施団体名	わっかっか！		
設定課題	高齢化地域の活性化		
事業名	音楽のある居場所づくり		
事業の概要	地域の空きスペースを拠点として活用し、高齢化の進む地域で高齢者の孤立防止及び様々な世代間のコミュニケーションのきっかけとして、童謡喫茶（懐かしい童謡などを楽器の演奏に合わせて歌い、身体を動かし、大きな声を出し、歌い終わった後に喫茶しながら歓談）や音楽療法、高齢者対象のピアノ教室、音楽室、落語会など音楽を中心とした居場所づくりを実施。		
事業費総額	143,468 円	うち交付金額	98,968 円
事業の申請回数	1回目 ・ 2回目 ・ 3回目		

協働担当課（地域振興課）

項 目	評 価
提案された内容が実施できたか	<input checked="" type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> できていない
課題に対してどのような効果があったか	高齢者を対象とした音楽活動を行う事で、心身の健康促進や孤立化の防止に効果があった。 また、地域を越えた様々な人が集まり交流することのできる居場所として機能した。
事業を進めるうえでの課題	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
協働担当課への情報提供は積極的か	<input type="checkbox"/> 積極的 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 消極的

特記事項

--

南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金事業評価書

事業実施団体名	世木地域振興会		
設定課題	耕作放棄地解消の取り組み		
事業名	「みんなの力で世木地域の未耕作地をなくそう。」プロジェクト		
事業の概要	世木地域では少子高齢化により農業従事者の減少、若者の都会進出による後継者不足などにより、未耕作地、耕作放棄地が増加しているため、未耕作地を活用して黒豆の生産を行っている地域グループの販路確保、安定した生産数量確保、栽培の標準化のための生産体制の確立を実施し、未耕作地の解消につなげた。		
事業費総額	200,268 円	うち交付金額	200,000 円
事業の申請回数	1回目 ・ 2回目 ・ 3回目		

協働担当課（農業委員会）

項 目	評 価
提案された内容が実施できたか	<input checked="" type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> できていない
課題に対してどのような効果があったか	収穫した黒豆をイベントや京都市内で直売したことにより、一定の販路が確保できた。 販路が確保できたことにより地域に生産意欲が生まれ、高齢化による未耕作地予定の耕作地で新たに黒豆を作ろうとする生産者が現れた。
事業を進めるうえでの課題	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
協働担当課への情報提供は積極的か	<input type="checkbox"/> 積極的 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 消極的

特記事項

--

南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金事業評価書

事業実施団体名	元気ねっと！五ヶ荘		
設定課題	高齢化地域の活性化		
事業名	廃校（旧五ヶ荘小学校）跡地活用事業「朝市カフェ」大学連携事業		
事業の概要	五ヶ荘小学校が廃校に伴い、地域住民同士のつながりが希薄化するのを防ぐため、旧五ヶ荘小学校を活動拠点として活用し、毎月第2、第4日曜日に朝市を開いているが、併せて朝市の会場にて学生が朝市カフェを定期的に行き、高齢者を中心とした地域住民が集う場所を提供し、様々な世代が交流することで、賑わいが生まれ、地域に活気が戻った。		
事業費総額	200,000円	うち交付金額	200,000円
事業の申請回数	1回目 ・ 2回目 ・ 3回目		

協働担当課（地域振興課）

項目	評価
提案された内容が実施できたか	<input checked="" type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> できていない
課題に対してどのような効果があったか	<p>交付金を活用して3年経過し、学生による朝市カフェが地域に定着したことで、高齢者を中心とする地域住民や他府県から訪れた人との交流が活発化した。</p> <p>また、地域の高齢者による朝市運営により、農業者の意欲が向上し、地域に活力が生まれた。</p>
事業を進めるうえでの課題	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有（事業費のうち交通費やレンタカー賃借料の占める割合が多いので、経費を抑える工夫が必要）
協働担当課への情報提供は積極的か	<input type="checkbox"/> 積極的 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 消極的

特記事項

--

南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金事業評価書

事業実施団体名	地域ふれあい神吉「風の市」		
設定課題	高齢化地域の活性化		
事業名	風の市を盛り上げる会		
事業の概要	過疎高齢化の進行に伴い、地域の繋がりが失われつつある神吉地域において、地域住民だけでなく地域外の人とも交流する機会を増やすため、手づくり市を開催し、手づくり品の販売やイベント、地域内外の人々との交流を促したほか、地元特産品を活かした加工食品の開発をするために地域内加工グループの育成も行った。		
事業費総額	219,271 円	うち交付金額	200,000 円
事業の申請回数	1回目 ・ 2回目 ・ 3回目		

協働担当課（地域振興課）

項目	評価
提案された内容が実施できたか	<input checked="" type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> できていない
課題に対してどのような効果があったか	神吉住民の触れ合い、高齢者の生きがい作りの場としてだけでなく、地域外の人との交流も行うことで、地域の事をみんなで考える良い機会となり、住民に当事者意識が生まれた。
事業を進めるうえでの課題	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有（スタッフが固定化、高齢化してきているので、若い世代のスタッフを発掘していく必要がある）
協働担当課への情報提供は積極的か	<input type="checkbox"/> 積極的 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 消極的

特記事項

--

南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金事業評価書

事業実施団体名	ふなおか夏祭り実行委員会		
設定課題	高齢化地域の活性化		
事業名	夏まつりを核とした地域文化の伝承と世代間交流		
事業の概要	高齢者の孤立や世代間のコミュニティの希薄化が危ぶまれる中、地域全体のコミュニティ活性化のため、毎年開催する夏まつりの音頭取りや盆踊りの練習会に高齢者を指導者として招き、高齢者の生きがい作りと次世代への文化継承を実施した。		
事業費総額	700,537円	うち交付金額	200,000円
事業の申請回数	1回目 ・ 2回目 ・ 3回目		

協働担当課（地域振興課）

項 目	評 価
提案された内容が実施できたか	<input checked="" type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> できていない
課題に対してどのような効果があったか	盆踊りの指導者役として地域の高齢者を登用し、高齢者が外に出る機会を作るとともに、文化の継承を行うことができた。 加えて、地域住民の間で共通の話題が生まれることで、地域コミュニティの活性化につながった。
事業を進めるうえでの課題	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有（地域の高齢者を支える中年層世代を活動に巻き込んでいく必要がある）
協働担当課への情報提供は積極的か	<input type="checkbox"/> 積極的 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 消極的

特記事項

--